

**1996 年度公開実習「海洋発生生化学」コースの受講学生の受講後の無記名アンケート<sup>(注1)</sup>  
や独自アンケートに記載された感想を紹介します。**

参加者の内訳：奈良女子大学理学部 2 人、富山大学理学部 1 人、新潟大学理学部 1 人、東京工業大学生  
命理工学部 1 人、埼玉大学理学部 3 人、東北大学理学部 2 人、

\* 内容紹介と実際とが思っていたものと一致しており、有意義な実習であったと思う。

\* 何といても、今回は学問に対するものの考え方というか、姿勢を学べたのが良かった。

\* 実習後のディスカッション形式が非常に良かった。

\* 実験後のディスカッションのおかげで、いつもの 2 倍頭を使わされた。

\* 一人でいろいろな実験をするのも、discussion で頭をひねるのも、ほとんど初めての経験だった。  
生物専攻の人間としての研究のすすめ方など、学べたことが多かった。

\* 学問に対する精神的な姿勢を変えることができた。フヌケ人間になりかけた私が少しはましになっ  
たと思う。

\* 楽しかったし、他大学の人の意見や先生の話はとても勉強になった。

\* 様々な考え方をもてるよう広い視野をもちたいと思った。他大学の人にも影響を受けた。

\* 非常に有意義であった。

\* 非常に整った環境の中で学べて良かった。遠かったが来てよかった。

\* いろんな面で自分にプラスになったと思う。

\* 息抜きができる環境がなくて困った。実習自体はとてもよかった。

---

注 1：全国臨海臨湖実験所所長会議によるアンケートによる。